

## 解答解説

12月号

## 解 答

- 1 ①おんわ ②けいしょく ③ねつとう ④どうわ ⑤ひめい  
⑥ようい ⑦ようき ⑧こめん ⑨飲 ⑩港  
⑪部品 ⑫一着 ⑬青葉 ⑭寒 ⑮登校

- 2 ①十 ②百 ③五

- 3 ①うま ②さる ③たか

- 4 イ・オ 【完答】

- 5 問一 A ウ B ア

問二 あるいちぶぶんだけを見た、ヒトにつごうのいいわけかた

- 問三 ③・④ 【完答】 問四(1) ① (2) ④

- 6 問一 目 問二 ア

問三 イ 問四 ウ  
問五 わたしたち 問六 ウ

## 解 説

- 2 ことわざ

- ① 一を聞いただけで十を知ってしまったとは、あたまのいいひとですね。  
② 百かい聞かされるよりも、一かい見るほうが、ずっとよくわかるといういみです。  
③ 小さな虫でも、それなりのたましいをもっているのだから、ばかにするなといういみです。

- 3 ことわざ

- ① いくら言っても、ききめないようすです。  
② どんな名人でも、しっばいすることがあるというたえです。  
③ 能力のあるひとは、力をみせびらかしたりはしないということです。

- 4 主語と述語

述語はたいいてい文のおわりにあります。「行きます」が述語です。では、「だれが」行くのか? と考えましょう。「冬休み」がスキーに行ったりはしません。

- 6

## 物語文

おさないむすめが、いつしようにけんめい、ほうきにのって飛ばうとしています。もちろん、おとなが考えれば、そんなことはぜったいにできませんね。

でも、「そんなことできないよ」と言ってしまったら、子どもの夢がこわれてしまいます。

おばあちゃんも、お母さんも、むすめの夢をたいせつにしています。この、金物屋のおじさんは、たったひとことで、むすめの夢をひろげてくれました。

問一 「目をこらす」とは、いつしようにけんめいに見るようすです。「目にとまる」で、見つかったことをあらわします。

問二 いくらおさなくても、ほうきでは空を飛べないことはなんとなくわかっています。でも……と思いつながらほうきにまたがっている。おとなに見られると、なんとなくてれくさいですね。

問三 「わたしもひさしぶりだった」とありますね。むかしはこんなお店にもよくきたんだけど……そんなきもちを表すことばが入ります。

問四 お母さんは、まじめにつきあってくれています。心配なのは、そんなほうきがあるかどうかです。

問五 何があつて、「むすめの顔が……パッと大きくかがやいたのか」と考えましょう。おじさんのことばが、自分のあとおしをしていくように感じられたからですね。

問六 お母さんも、むすめのために、めったに行かないようなお店まで出かけています。むすめをおうえんしているのです。同じように、むすめの夢をひろげてくれたおじさんに、かんしゃしているでしょうね。

- 5

## 説明文

害虫や益虫とは、人間にとってつごうがいいのかわるいのかだけで、きめられたくべつであつて、虫そのもののせいしつとはかんけいがないのだということを説明した文章です。

問一 A 「ミツバチはみつをたくわえ、ヒトがこれをとり食用にする」がりゆうとなつて、「ミツバチは益虫」となるわけです。「だから」が入ります。

B 「……みんなの目をたのしませてくれます」は、いいことです。「農作物に害をあたえます」は、わるいことです。はんたいの内容になります。

問二 ⑤だんらくに、そのりゆうが説明されています。ここから「だから」につながる二十六字のぶぶんをさがしましょう。少し時間がかかるかもしれませんが、このような作業もていねいにおこなえるようにならなくてはいけません。

問三 ③と④のだんらくは、②だんらくの「よく考えてみると、すこしおかしい」ことの例です。この例をうけて、⑤だんらくで、「このように……わけかたはたいへんあまいで」とまとめています。

問四 どちらもさいごが「害虫」について書かれただんらくに入ると考えられます。それは①だんらくの「ノミヤカ」と、④だんらくの「チョウ」です。ところで、(1)は「あきらかに害虫」、(2)は「そのかぎりでは害虫」とあります。(2)は、すべて害になっているとは言えないようです。「ノミヤカ」は害になるだけですが、「チョウ」には、「みんなの目をたのしませてくれます」という、いいところがあります。そこで、(1)は、「ノミヤカ」をさすので①だんらく、(2)は「チョウ」をさすので④だんらくと、くべつできます。

かいとうかいせつ  
解答解説 12月号

解答

- 1 (1) 368 (2) 546 (3) 59 (4) 14.7 (5)  $\frac{3}{8}$  (6)  $\frac{7}{9}$
- 2 (1) 36分 (2)  $\frac{1}{3}$ 時間 (3) 3dl (4) 7700m
- 3 (1) 5こ (2)  $\frac{2}{3}$  (3) 6時間 (4)  $\frac{4}{9}l$  (5) 5人
- 4 (1) 20分 (2) 3時間25分 (3) 9時間15分 (4) 18時7分
- 5 (1) 35人 (2) 8人 (3) 9点
- 6 (1) 6通り (2)  $\frac{1}{6}$  (3) A  $\frac{1}{5}$  B  $\frac{4}{5}$  または A  $\frac{2}{5}$  B  $\frac{3}{5}$

解説

- 2 (1) 0.1時間=6分 なので、 $6 \times 6 = 36$ 分  
 (2)  $60 \div 20 = 3$  なので、20分は、60分を3つに分けた1つ。  
 (3) 1lは10dlなので、 $\frac{1}{10}l$ は1dl。この3つ分ということになる。  
 (4)  $\frac{3}{10}km = 300m$   $0.7km = 700m$ だから、 $6700 + 300 + 700 = 7700m$
- 3 (2)  $\frac{1}{5}$ は5つに分けたうちの1つ、 $\frac{1}{3}$ は3つに分けたうちの1つだから $\frac{1}{3}$ のほうが $\frac{1}{5}$ より大きい。それぞれを2こ分くらべても $\frac{2}{3}$ のほうが大きい。  
 (3)  $\frac{1}{4}$ 日は24時間を4つに分けた1つ。 $24 \div 4 = 6$ 時間。 $6 \times 3 = 18$ 時間。 $24$ 時間 $-18$ 時間 $=6$ 時間  
 (4) 1日にのむ量は、 $\frac{1}{9}l$ 。その4つ分なので、 $\frac{4}{9}l$ 。  
 (5) 月曜は7人、木曜は2人なので、 $7 - 2 = 5$ 人。
- 4 (2) 行きは、8時30分から10時20分までなので、1時間50分。  
 帰りは、午後2時40分に出て4時15分についているので、1時間35分。合計は、1時間50分+1時間35分=2時間85分=3時間25分。  
 (3) 午後8時45分からその日の12時までは、3時間15分。  
 次の日の午前6時までなので、9時間15分。  
 (4) 午後4時30分に学校を出たが、家までは朝より5分多くかかったので、25分をたして、4時55分についた。それから1.2時間後なので、4時55分+1時間12分=5時67分=6時7分。  
 これを24時制に直すと、12時間をたして、18時7分。
- 5 (1) 合計のらんの数字の合計がクラスの数。  
 (2) 右の表で、の部分から右側のもようが入ってるらんが15人以上の人。 $2 + 1 + 2 + 2 + 1 = 8$ 人。  
 (3) 1点あがって16点になったことから、表では15点だった。  
 15点はのらんなので、漢字6点、計算9点の2人しか数字が入っていないから、ここだったことがわかる。
- 6 (1)  $\frac{1}{1} \frac{2}{2} \frac{3}{3} \frac{4}{4} \frac{5}{5} \frac{6}{6}$ の6この分数が1と同じ大きさ。  
 (2) 分母が大きいものほど、小さい分数。  
 分子が小さいものほど、小さい分数。したがって、 $\frac{1}{6}$ がもっとも小さい分数。  
 (3) たして1になる分数は、分母が同じでことなるものどうしなら、 $\frac{1}{3} + \frac{2}{3}$ ,  $\frac{1}{4} + \frac{3}{4}$ ,  $\frac{1}{5} + \frac{4}{5}$ ,  $\frac{2}{5} + \frac{3}{5}$ ,  $\frac{1}{6} + \frac{5}{6}$ ,  $\frac{2}{6} + \frac{4}{6}$ の6通り。  
 このうち、4つの数の合計が15になるのは、 $\frac{1}{5} + \frac{4}{5}$ と $\frac{2}{5} + \frac{3}{5}$ の2組。  
 (分母がちがう分数で大きさがことなるものどうしなら、 $\frac{1}{3} + \frac{4}{6}$ ,  $\frac{2}{3} + \frac{2}{6}$ の2通りだが、どちらも和が15にならない。)

漢字テスト (点数)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計
1											0
2											0
3			1		2						3
4			2								2
5		1		3		2					6
6					1	2	1	1			5
7				3	2	3	1				9
8					2			1	2		5
9						2			1		3
10								2			2
合計	0	1	3	6	7	9	2	4	3	0	

計算テスト (点数)